

コロナ禍での人材支援として、早期に副業プロ人材の活用を提案します

幹部人材や専門人材を正社員として雇入れることは、長年に渡って経営を安定・拡大させるために現実的で有効な手段です。一方最近では、限られた時間や予算でプロフェッショナルなスキルや知見を発揮する「**副業プロ人材**」の登用も徐々に増加しています。（副業プロ人材は、コロナ禍で間口の広がった一般的な副業人材と異なり、その専門スキルを以て企業に経営レベルの付加価値を生み出す人材を意味します。副業プロ人材が必要とされる経営課題としては特に「EC販路の立上げ」「新規事業の立上げ」「事業計画の策定」等が多い状況です）

このコロナ禍においては、この副業プロ人材の活用が更に増えてきています。正社員を雇う余裕がない企業においても、減少する売上や利益の回復に向けて副業プロ人材を活用し一定の成果を上げ始めているケースも少なくありません。

地域の中小企業において、幹部人材の外部招聘という発想がまだない経営者が多い状況であり、まして経営幹部クラスの人材や東京にしかないような高度専門人材を、この副業プロ人材の形で活用することができることを知らない経営者の方は多くいらっしゃる状況です。

今後も相当の需要があることが予想され、営業店のチャネルからも積極的に案内し各企業での副業プロ人材活用を増やしていくことも大変重要な地域支援となります

